石川県地域防災計画（原子力防災計画編）の修正概要

資料１

主な内容

国の原子力災害対策指針等の改正を踏まえ、「原子力災害医療体制」の整備、「避難退域時検査」の実施、「緊急時活動レベル（ＥＡＬ：Emergency Action Level）」の判断基準の見直しなど 所要の修正を行う。

１ 原子力災害医療体制の整備

大規模な自然災害等との複合災害時において、被ばくのおそれのある傷病者への診療や関係機関との連携を強化。

○「二次被ばく医療機関」に、新たに原子力災害医療派遣チームを設け、名称を「原子力災害拠点病院」に変更。

「初期被ばく医療機関」に、医師会等を加え、名称を「原子力災害医療協力機関」に変更。

変更前 【被ばく医療体制 】	変更後 【 原子力災害医療体制 】	
三次被ばく医療機関 （国指定） 〔 放射線医学総合研究所、広島大 〕 ・重篤な被ばく患者の診療等、長期的治療 ・医療関係者に対する研修	高度被ばく医療支援センター （国指定） 〔 量子科学技術研究開発機構※ 広島大、長崎大、弘前大、福島医大 〕 ・重篤な被ばく傷病者の診療等、長期的治療 ・医療関係者に対する研修	原子力災害医療・総合支援センター （国指定） 〔 広島大、長崎大、弘前大、福島医大 〕 ・原子力災害医療派遣チーム整備 ・派遣チームの派遣調整
	支 援	
二次被ばく医療機関 （県指定） 〔 金沢大、県立中央病院、金沢医療センター 〕 ・被ばく患者の専門的医療	原子力災害拠点病院 （県指定） 〔 金沢大、県立中央病院、金沢医療センター 〕 ・被ばく傷病者等の専門的医療 ・原子力災害医療派遣チーム整備 ・県と連携した原子力災害医療関係者に対する研修	
	協 力	
初期被ばく医療機関 （県指定） 〔 県内全公的病院（22） 〕 ・被ばく患者の初期診療	原子力災害医療協力機関 （県登録） 〔 県内全公的病院（22） 、県医師会、県薬剤師会、県診療放射線技師会 〕 ・ 被ばく傷病者等の初期診療 ・ 県等が行う原子力災害対策への協力	

※ 基幹高度被ばく医療支援センターとして他の支援センターの教育や支援を実施（放射線医学総合研究所から名称変更）

○県災害対策本部員（健康福祉部長）の下に原子力災害拠点病院や災害医療協力機関等との調整を行う「原子力災害医療調整官」を設置。

２ 避難退域時検査の実施

避難や一時移転する住民を対象に行うスクリーニングについて、名称を「避難退域時検査」とし、避難等の迅速性を確保するため、検査手順を変更。

○検査手順

変更前：避難所等において全住民に検査を実施

変更後：避難経路上に車両及び住民の検査場所を設置し、段階的な検査を実施

・自家用車等を利用し避難等を行う場合、車両を検査
↓
・車両に汚染が認められた場合のみ、乗員1名（代表者）を検査
↓
・代表者に汚染が認められた場合のみ、乗員全員を検査

３ 緊急時活動レベル（EAL）の判断基準の見直し

住民避難等の防護措置をより適切なタイミングで実施できるよう緊急時活動レベル（ＥＡＬ）の判断基準を見直し。

○基準の見直し（例）

警戒事態

＜自然災害（地震）＞

変更前：本県において、震度６弱以上の地震が発生した場合

変更後：志賀町において、震度６弱以上の地震が発生した場合

＜自然災害（津波）＞

変更前：本県において、大津波警報が発令された場合

変更後：志賀町沿岸を含む津波予報区において、大津波警報が発令された場合

石川県における新たな原子力災害医療体制

【旧体制】

二次被ばく医療機関（3機関）

国立大学法人金沢大学附属病院
独立行政法人国立病院機構金沢医療センター
石川県立中央病院

初期被ばく医療機関（22機関）

独立行政法人国立病院機構石川病院
加賀市医療センター
国民健康保険小松市民病院
国民健康保険能美市立病院
金沢市立病院
金沢赤十字病院
独立行政法人国立病院機構医王病院
独立行政法人地域医療機能推進機構金沢病院
石川県済生会金沢病院
公立松任石川中央病院
公立つるぎ病院
石川県立高松病院
津幡町国民健康保険直営河北中央病院
公立羽咋病院
町立宝達志水病院
町立富来病院
独立行政法人国立病院機構七尾病院
公立能登総合病院
市立輪島病院
公立穴水総合病院
公立宇出津総合病院
珠洲市総合病院

【新たな体制】H30.9.28指定・登録

原子力災害拠点病院（3機関）

国立大学法人金沢大学附属病院
独立行政法人国立病院機構金沢医療センター
石川県立中央病院

原子力災害医療協力機関（25機関）

独立行政法人国立病院機構石川病院
加賀市医療センター
国民健康保険小松市民病院
国民健康保険能美市立病院
金沢市立病院
金沢赤十字病院
独立行政法人国立病院機構医王病院
独立行政法人地域医療機能推進機構金沢病院
石川県済生会金沢病院
公立松任石川中央病院
公立つるぎ病院
石川県立高松病院
津幡町国民健康保険直営河北中央病院
公立羽咋病院
町立宝達志水病院
町立富来病院
独立行政法人国立病院機構七尾病院
公立能登総合病院
市立輪島病院
公立穴水総合病院
公立宇出津総合病院
珠洲市総合病院
石川県医師会
石川県薬剤師会
石川県診療放射線技師会

追加

富山県地域防災計画（原子力災害編）の改定（案）の概要

資料２

1 計画改定の経過等

平成 25 年 4 月	福島第一原発事故を教訓とし、国の原子力災害対策指針を踏まえ、県民の安全・安心を確保するため、地域防災計画（原子力災害編）を策定
平成 26 年 5 月	国の原子力災害対策指針等の改正を踏まえ、緊急時モニタリングセンターの導入、安定ヨウ素剤の予防服用体制、ＥＡＬ（緊急時活動レベル：発電所の状態で緊急事態を判断する基準）の再設定、被ばく医療体制等を加え、地域防災計画（原子力災害編）を改定
平成 27 年 6 月	国の原子力災害対策指針等の改正を踏まえ、原子力災害対策重点区域の範囲（ＰＡＺとＵＰＺ）、国によるＵＰＺ外における屋内退避の実施判断、安定ヨウ素剤の予防服用、緊急時モニタリング結果を踏まえた避難や一時移転の判断・指示などについて改定

2 その後の国の原子力災害対策指針の主な改正

(1) 原子力災害医療体制の見直し

被ばくのおそれのある傷病者を確実に受け入れて適切に対処ができるよう、被ばく医療体制の施設要件が明確化、具体化された。

＜原子力災害医療体制の見直し＞

変更前【被ばく医療体制】	変更後【原子力災害医療体制】
三次被ばく医療機関	高度被ばく医療支援センター 原子力災害医療・総合支援センター
二次被ばく医療機関	原子力災害拠点病院
初期被ばく医療機関	原子力災害医療協力機関

① 道府県は、拠点病院及び協力機関を整備し、指定又は登録を行う。
② 従来の現地対策本部内の医療総括責任者を、道府県の災害対策本部内の「原子力災害医療調整官」に見直し、拠点病院や協力機関との調整を行う。

(2) 避難退域時における検査及び除染等の具体化

住民の一時移転や避難を行う避難退域時における、除染が必要なレベルの外部汚染がないかの検査及び除染が必要な場合の簡易除染の方法や手順について具体化された。

① 従来の「体表面汚染スクリーニング」等は「避難退域時検査」及び「簡易除染」へと名称を変更。
② 車両と住民の検査及び簡易除染の方法や手順について具体的に規定。

(3) 緊急時活動レベル（EAL）の見直し

ＥＡＬ（原子力施設において異常事象が発生した際、緊急事態を判断する基準）は、住民の避難行動につながる非常に重要な基準であり、従来のＥＡＬについて、新規制基準（福島第一原発事故の教訓等を踏まえ、原子力規制委員会が策定）への適合やＥＡＬ発動を最適化する観点から、見直された。

➡これを踏まえ、北陸電力㈱は志賀原子力発電所原子力事業者防災計画を改定

3 改定（案）のポイント

(1) 原子力災害医療体制の見直しについて

「原子力災害対策指針」（原子力規制委員会策定）の改正を踏まえ、原子力災害医療体制の見直しを県地域防災計画（原子力災害編）に反映。

変更前【被ばく医療体制】	変更後【原子力災害医療体制】	
三次被ばく医療機関 重篤な被ばく患者の診療等、長期的治療、 研修実施 （放医研、広島大）	高度被ばく医療支援センター 重篤な被ばく傷病者の診療等、長期的治療、研修実施 （量研機構放医研、広島大、長崎大、弘前大、福島県立医大	原子力災害医療・総合支援センター 医療機関連携体制の構築 原子力災害医療派遣チーム整備 派遣チームの派遣調整 （広島大、長崎大、弘前大、福島県立医大）
二次被ばく医療機関 高線量被ばく患者の専門的医療	原子力災害拠点病院 被ばく傷病者等の専門的医療、防災訓練への参加、原子力災害医療派遣チーム整備	← 支援
初期被ばく医療機関 被ばく患者の初期診療	原子力災害医療協力機関 被ばく傷病者等の初期診療、県等が行う原子力災害対策への協力	← 協力

① 高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターは国が指定
② 原子力災害拠点病院は県が指定、原子力災害医療協力機関は県が登録

原子力災害拠点病院（従来の二次被ばく医療機関と同じ）

富山市	富山県立中央病院、富山大学附属病院

原子力災害医療協力機関（従来の初期被ばく医療機関＋4つの関係機関を新たに追加）

富山市	富山市立富山市民病院	黒部市	黒部市民病院
	富山赤十字病院	砺波市	市立砺波総合病院
	富山県済生会富山病院	小矢部市	公立学校共済組合北陸中央病院
	富山市立富山まちなか病院	南砺市	南砺市民病院
	国立病院機構富山病院		公立南砺中央病院
	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター		国立病院機構北陸病院
高岡市	厚生連高岡病院	射水市	射水市民病院
	高岡市民病院	上市町	かみいち総合病院
	富山県済生会高岡病院	朝日町	あさひ総合病院
	地域医療機能推進機構高岡ふしき病院	－	（公社）富山県医師会
魚津市	労働者健康安全機構富山労災病院	－	（公社）富山県看護協会
氷見市	金沢医科大学氷見市民病院	－	（公社）富山県薬剤師会
滑川市	厚生連滑川病院	－	（公社）富山県診療放射線技師会

③ 原子力災害医療調整官の設置（医師資格を有する県職員）